

### 令和元年度（平成31年度）地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曽ブランドコンセプトに基づく情報発信事業
事業主体 (連絡先)	木曽観光連盟 (0264-23-1122)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,732,200円 (うち支援金: 3,785,000円)

#### 事業内容

木曽路の観光情報ポータルサイト木曽路.comにおいて、英語版情報を、実際に旅した外国人の声として旅行者目線に立った記事掲載を行った。

木曽路.comでの記事掲載のほか、取材者によるホームページへの記事掲載も行い、当該ホームページ閲覧者への訴求も図った。



#### 【目標・ねらい】

- ①閲覧状況の増加による誘客訴求
- ②旅行者目線記事による来訪想起

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①木曽路.com閲覧者の平均セッション時間が向上した。期間中のページビュー数も増えたことで一定数の顧客層への訴求ができた。委託業者の運用するホームページにおいても記事を掲載することで当該ページのユーザーにも訴求することができた。
- ②実際に旅をした外国人の声として旅行者目線に立った記事掲載を行うことで、木曽に行ってみたくと思わせることができた。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】  
ねらいとして欧米豪の旅行者層に訴求することを目指したが、今回は冬の記事が東南アジアに訴求するなど今後の参考となった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

木曽路.comにおいて、継続的に情報発信に取り組むとともに、実際の来訪者の国籍、趣向、動向などを調査し、効果的な訴求を図るため細かなターゲット選定をしつつ、訴求先に向けた情報発信体制の拡充を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある